



わ! しながわ

第17回

地域の方を紹介するコーナー。次の方を紹介して頂き『地域の輪』をつなげていきます。

西山友二さん



三ツ又のお地蔵さんから歩道橋で渡った先、シブヤ楽器店の

手前に、春先になるとピンクと紅白の三色の桃の花が咲いているのをご存知でしょうか？「源平桃」といって一つの木に三色の花が咲きます。今は低い木ですが、先代の源平桃は大樹でそれは見事だったそうで、読売新聞や毎日新聞でも記事になったのだとか。こちらの桃の木を大切に育てていらっしゃるのが、今回ご紹介する大井本通り商店街会長の西山友二さんです。

大井本通り商店街とは、三ツ又の五差路のところから大井第一小学校の手前まで伸びる長い商店街です。現在は池上通りの拡幅工事のため商店が減り、40軒あまりとなってしまいましたが、全盛期には150軒もの商店が並び、生活に必要なものは何でも揃う、大井町の中心地でした。昭和20年代この辺には大きな映画館が2館もあり、封切り館だったとか。当時のにぎやかな様子が想像できますね。お父様が今の地で「昭月堂」という和菓子店を営まれ、100年余りの長い間地域の方々に親しまれてきました。西山さんも隣で飲食のお店をしていたそうです。今でも鹿島神社のお祭りやお正月には、お赤飯やお供え餅を作っているとか。年末にここを通ったらラッキーな人は購入できるかも！西山さんは大井倉田町会の前々回の会長も8年間勤め、その間大井第二地区連合町会長も兼任されるなど、地域に貢献されている方です。

取材の際には奥さまからも趣味をお聞きできました。ご主人は写真が趣味で、写真仲間と一緒に日本中の写真を撮っていらっしゃるとか「今度は小豆島で秋の風景を撮ってくるんだよ」と楽しみにしているご様子でした。奥さまの趣味は絵画。「好きで描いてるだけだから」とおっしゃっていましたが、とても素敵な洋画です。いまではお二人の作品を飾る場所のとりっこだとか(笑)マンションのエントランスは写真展のように写真が並び、玄関を入ったところには画廊のように絵画が飾られ、お二人の充実した時間がそこに広がっていました。



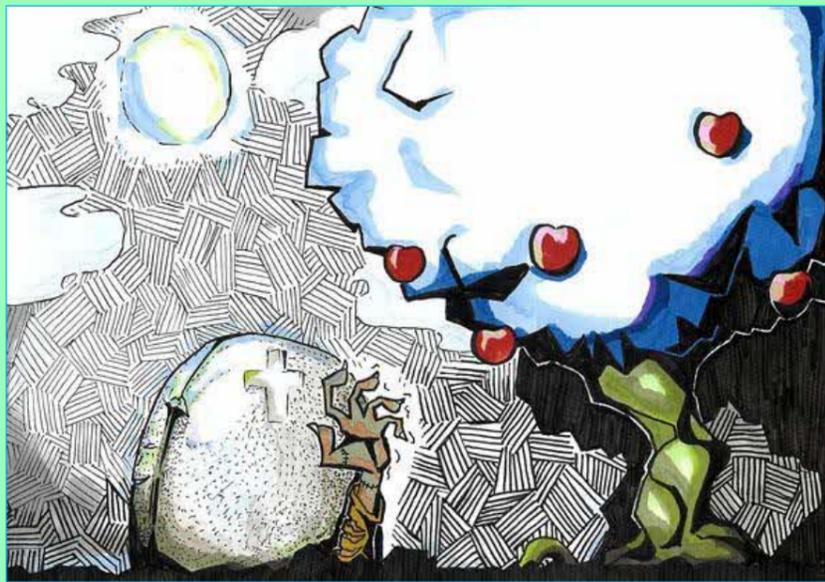
西山さんの撮られた写真



奥さまの絵

次回は、株式会社辻村工務店会長 辻村進さんをご紹介いただきました。おたのしみに！

【高木】

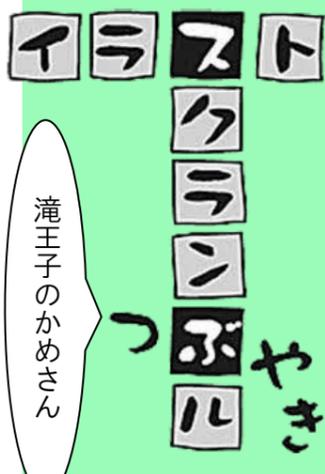


伊藤学園8年 モンダ 「リンゴ好きのゾンビ」



このままポストカードにできそうー!! 線の強弱、夜空のカケアミ、墓石の質感の点描など、細部が丁寧かつ効果的に描きこまれています。色数や彩色ポイントも絞っていて、視線誘導もバッチリ。

ストーリー性もあって素晴らしい! 是非このままセンスを磨き続けてくださいね(*^*) 【五十嵐】



滝王子のかめさん

娘 … おおきいかめは甲羅干し
母 … かめはのんびり暮らせていいね
娘 … うらやましいの？
母 … かめは自転車に乗れないし
娘 … そろばんもできない!!
母 … だから、人間がいいよ!
娘 … 暮らしが羨ましいんですよ?
母 … はいーそうです(図星)

かめの暮らし、興味ある方は
滝王子池へ (平松)



↑ 内部のトップライト



↑ だれでもトイレ

200以上の設計提案
基本プランは、公益社団法人日本建築家協会協力支援のもと、品川区主催の「大井町駅前パブリックスペース設計コンペティション」で選ばれました。「品川区の玄関口である大井町駅前」に相応しい機能的で景観にも配慮する「提案が200以上も集まりました。その中から、品川区防災まちづくり部長、都市環境部長を含む審査委員に依って、一次、公開二次審査を経て決まりました。

建ち並ぶ単体ブース

建物は高さも向きも様々です。シンプルなアルミの外壁にあたる陽や光が街に彩りを添えています。内部はトップライトから自然光が差込み明るい空間でした。外壁の丸い照明は、点灯中が「使用可」のマークになっています。

モニュメンタルな塔



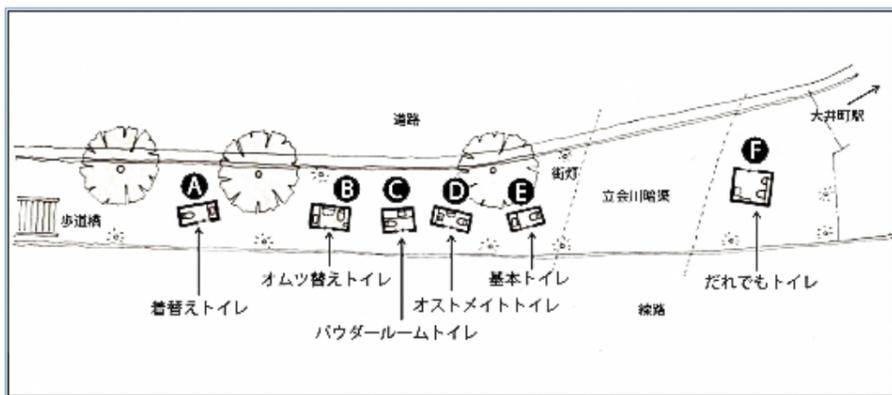
行ってみ隊!
使ってみた〜い!!
が行く

「線路沿いにそびえる6本の塔」

大井町駅前公衆便所

ジェンダーフリー

各ブースは、オムツ替えのあるブース、車椅子対応、オストメイト(人工肛門保有者対応)パウダールームや着替えができるなど機能別になっています。男女別でないことに抵抗のある方がいるかもしれませんが、女性用だけが長蛇の列!!なんてことはありません。



目にも楽しく、歩道も広がり、洗浄便座もあつていいねと思っただけが…残念ながら「ゴミ」が放置されているブースがありました。「ゴミ箱」は設置されています。気持ち良く使い続けられるトイレになるかは、私たち使う側次第なのかな、と思っただけです。

【嶋村・レイアウト角矢】